

第17期第12回常任理事会議事録

日 時 昭和48年9月3日(月) 14h~17h

場 所 気象庁海洋気象部会議室

出席者 磯野, 小平, 中山, 伊藤, 窪田, 川村, 大井,
河村, 二宮, 丸山, 北川各常任理事

報 告

〔庶務〕

1) 7月11日: (社)日本アイソトープ協会から「第11回理工学における同位元素研究発表会」の共同主催について依頼がきた。前例により共催を承諾し, 委員に矢野直会員を推薦した。

2) 7月11日: 藤原賞, 学会賞審査委員に就任を依頼した。

3) 7月23日: 九州各部長から人事異動等により支部役員の変動報告がきた。

支 部 長 有住 直介

常任理事 沢田 竜吉, 安藤 隆夫, 長田 英二

理 事 坂上 務, 河村 四朗, 鎌本 博夫

幹 事 小島 隆義, 柴田勝二郎

〔会計〕 会費滞納者に督促状を出す。

〔天気〕

発行の遅れを防ぐために400字詰原稿2枚以下のものは発行月の5日, それよりも長いものは前月の20日。この期日を過ぎたものは, 自動的に翌月号廻しとする。

〔講演企画〕

1) 秋季大会の準備は順調に進んでいる。プログラム編成に際し原稿の遅れた3名は次回に廻した。

2) 49年度地方主催シンポジウムは, 雨量予報に関するものとし仙台で開催したい。

〔外国文献集〕

諸物価高騰により印刷費が上がる一方, 講読料の回収が次第に低下しつつあるので, 対応措置を講ずる必要が

ある。

〔学術会議〕

選挙有権者登録が迫つたので天気に掲載する。

議 題

1. 学会奨励金受領候補者について

選考委員会から報告のあった次の3件を了承し全理事に書面審査を依頼することになった。

(1) 上空エコーに関する研究 加藤一靖

(2) 降雪(雨)の近接山岳地形による増幅作用に関する定量的研究 村松照男

(3) 山岳地域植物気候景観の気候学的研究 小岩清水

2. 次期選挙管理委員長候補者について

気象研究所長に推薦をお願いする。

3. 山路ふみ子研究助成金申請が出た場合のレフリーについて

騎林理事, 二宮理事とする

4. 「地方における調査研究について」の扱い

「調査研究についての討論会」とし秋季大会第2日に行うこととし, 性格について討議した。

5. 49年春季大会シンポジウムの題目について

長期計画委員会で検討する。

6. 夏季大学の残金の使途

“地方の調査研究”シンポジウムのために使用する。

これは将来前例とせず, 具体的計画は計画の出来た段階で提示する。

7. 名古屋(地区)への交付金について

支部設置も含め検討する。

承認事項

通常会員岡重信ほか27名および賛助会員日本気象協会の入会を承認